



須田っ子

第18号

学校教育目標「進んで心や体をすこやかにする子」 SA・SU・CA・DA

「わからん」の次

勉強をしていてどうしても分からないところがある。運動をしていてどうしてもできないことがある。

どうしていいか分からないことを「壁(かべ)」と呼ぶこともあります。この壁を乗り越えるか、壁を避けて別の道を探すか、それとも、そのまま壁の前で立ち尽くすか。

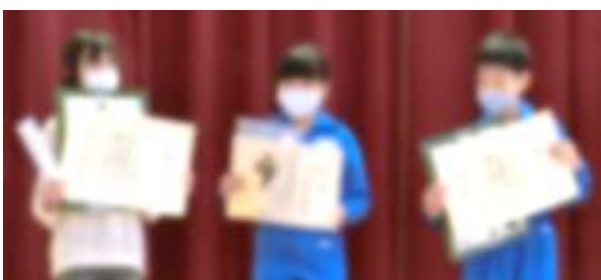
人はいろいろな選択をします。学校では子供たちが様々な場面で壁と向き合うことを大切にしています。時には一緒に考えながら、時には様子を見守りながら……。できれば、自分をレベルアップさせる選択ができるようになってもらいたいと願い、いろいろな支援をしています。

10月最後の全校集会では、工藤直子さんの「わからん」という詩を使って、子供たちに考えてもらいました。子供たちには、アにはどんな言葉が入るか考えて、担任に伝えるように言いました。暗記のテストではないので、意味が通じるような言葉を考えられるかがポイントです。言葉を選ぶ壁と先生に伝えに行く壁がここで生まれました。様子を見てみると、次々に担任のところに伝えに行く姿が見られました。工藤直子さんの詩の文と同じかどうかは分かりませんが、自分から行動する姿が見られ、安心しました。白紙の解答より、何とか解答しようとした跡を残すことが、次につながる。全問正解も大切ですが、部分点を積み重ねることも大切にしてほしいと思います。

ア：手をのぼし 足を踏みだす イ：原動力

校長

「わからん」が	ア	イ	わたしを どこに導くか・・・わからん その足が 着地する世界は 足を踏みだそうと 宙に浮かす それが まったく わからんので それが まったく わからんからこそ まず 「わからん」が	わからん 手を のぼしてみる その手の 指さすむこうに なにが あらわれるか・・・わからん 工藤 直子
---------	---	---	---	---



令和3年度第71回新潟県競書大会

- 準特選
- 3年生
- 4年生
- 4年生

第31回MOA美術館児童作品展

- 入賞
- 1年生
- 1年生
- 3年生
- 3年生

新大全国競書大会

- 準特選
- 4年生

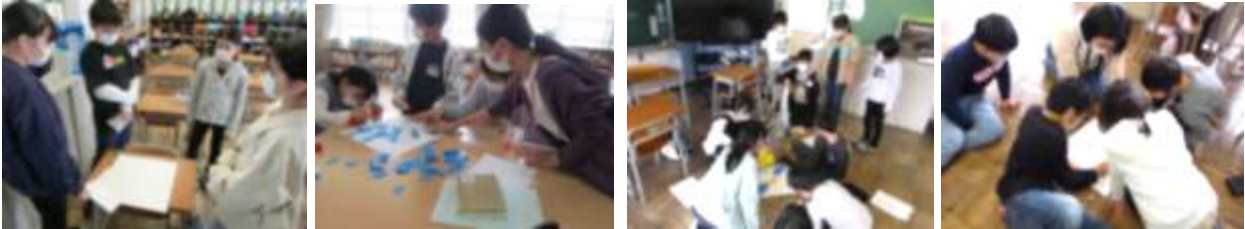
おめでとう！！これからいろいろなことに挑戦しよう！



10/26 (火) ひまわり班でピクトグラム作成

いじめ見逃しゼロの活動として、ひまわり班で、「なかよし」「きずな」「いじめ0」「友情」「友達」などをテーマにピクトグラム（表したいものを簡単な図記号にしたもの）を作成しました。

1つの班を2グループに分けて、それぞれのテーマでピクトグラムを作り、最後に2つの作品を合体させて、1つの作品にしました。テーマに沿ったピクトグラムを協力して作るとともに、それをどのように合体させるかということも工夫していました。



11/5 (金) チューリップ球根植えやポッチャで交流

一二三会や万和会、ひまわり会の方々からお手伝いいただき、全校でチューリップの球根植えをしました。今年度はひまわり班ごとに植えました。各班に地域のボランティアの方々から入っていただき、一緒に活動しました。今年のように春にはたくさんの花が咲くことでしょう。

また、その後、3年生が、学習の成果を生かして、ポッチャで交流をしました。



小柳建設株式会社様から加茂市の子供たちのために役立ててほしいと、図書カードのご寄付をいただきました。平成22年度から、毎年市内小・中学校、幼稚園・保育園・認定こども園にご寄付を続けていただいています。

今年度も、この図書カードを使って、図書館に新しい本を購入し、子供たちの読書活動の充実を図っていききたいと思います。